

## モノづくり分野を支える磁気関連技術の新展開

近年、持続可能な社会の実現に向けた取り組みが社会的に注目されている。これに関連して、日本では産業分野において、「モノづくり」という言葉が使われている。これは単に物を作りあげるだけでなく、その前後に付加価値を加える行為も含まれる。「モノづくり」を進めることで、生産性向上、省エネ化、高耐久化などが促進し、持続可能な社会に大きく貢献する。本研究会では、「モノづくり」を支えるハード(材料、機械)、ソフト(理論、解析、設計)に対応した最先端の磁気に関連した研究を紹介していただき、「モノづくり」に向けた研究指針を議論したい。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時: 2024 年 1 月 17 日(水) 13:00 - 16:50
- 場所: ハイブリッド形式 (現地会場および Zoom 開催)  
現地会場: ワイム御茶ノ水 Room E (<https://waim-group.co.jp/space/ochanomizu/>)
- 参加費: 無料(研究会資料予約購読者、学生)  
(含 PDF 版資料代) 3,000 円(会員、協賛学会の会員)  
6,000 円(非会員)
- 冊子資料代: 2,000 円(会員、協賛学会の会員、学生)  
4,000 円(非会員)
- 参加申込: [https://www.magnetics.jp/event/topical\\_246/](https://www.magnetics.jp/event/topical_246/) からお申込みください。
- 支払方法: 銀行振込 三菱 UFJ 銀行 神保町支店 (店番 013) 普通預金 2259640  
PayPal(クレジットカード払い)
- 支払期限: 2023 年 1 月 15 日(月)
- 協賛: 電気学会、非破壊検査協会、日本 AEM 学会、日本シミュレーション学会、モノづくり日本会議
- 問い合わせ先: 日本磁気学会事務局 TEL:03-5281-0106, E-mail:msj@bj.wakwak.com
- オーガナイザ: 梅津信之 (キオクシア)、畑中大樹 (NTT)、堀田明良 (三菱電機)、山田啓介 (岐阜大)  
(五十音順)

### プログラム

座長:堀田明良 (三菱電機)

- 13:00 - 13:30 「磁性複合材料(圧粉磁心)の開発とその応用」  
○田島 伸 (豊田中研)
- 13:30 - 14:00 「非接触磁気ギヤ・磁気ギヤード機の高性能化」  
○中村健二 (東北大)
- 14:00 - 14:30 「特徴づけられた磁界を用いる磁気式アブソリュートエンコーダの研究」  
○橋本秀紀 (中央大)
- 14:30 - 15:00 「渦電流磁気指紋法による鉄鋼材料の残留応力・残留ひずみ評価」  
○内一哲哉 (東北大)

休憩 (20分)

座長:山田啓介 (岐阜大)

- 15:20 - 15:50 「拡張型ランダウ自由エネルギーモデルを用いた磁区構造の自動的な解釈」  
○小嗣真人 (東京理科大)
- 15:50 - 16:20 「磁気デバイスのモデリング・最適化・AI による設計」  
○五十嵐 一 (北大)
- 16:20 - 16:50 「熱力学モデルによる磁気ヒステリシスモデル」  
○池田文昭 (フオン)

当学会では、研究会でのビデオ・写真撮影および録音をご遠慮いただいております